

2012年8月16日掲載

## 三浦海水浴紀行2012／海水浴編

この夏は、家族4人で海水浴へ行ってきた。当然、1歳になった我が下の息子は、初めての海である。

行き先は、我が家ではおなじみの和田長浜（わだなはま）海水浴場。今回は、この模様をお届けしよう。

お盆休みの朝6:30に、自宅を出発。目的地の和田長浜海水浴場は、神奈川県横須賀市と三浦市の境にあり、相模湾に面している。

ルートは第三京浜→横浜新道→横浜横須賀道路→三浦縦貫道と乗り継ぐ。途中、横横の横須賀PAで休憩する。

お盆休みだから渋滞するだろうと思っていたが、実際には渋滞に巻き込まれるようなことは一切なかった。目標としていた8:00に、和田長浜海水浴場に到着できたのだ。



海の家に入り、着替える。海を見ると、この日は波が少し高いようだ。

上の息子は早速海の家で浮き輪を借り、海へと入っていく。海が初めての下の息子は、とりあえず砂浜で遊ぶ。

そのおかげで、下の息子の顔は砂だらけ。顔だけでなく、全身砂まみれになってしまった。

そんな手で顔をこするもんだから、砂でジャリジャリして泣く始末。まあ、1歳児にそれを理解するのは無理だろう。

11:00となり、いったん休憩。海を家の座敷が満席になりつつあるので、早めの昼食にする。

結局座敷に空きはなく、冷房室での昼食となった。3人は海を家のメニューから選んだが、下の息子は持参した離乳食を食べたのだ。

昼食後は再び海へ。上の息子は、独りで海へと向かった。

一方、下の息子は波打ち際に座らせることに成功。ようやく海になれてきたようだ。

ただ、波は次第に高くなっている様子。海水浴場の旗も、注意を示す黄色の旗になっていた。

そんな中、下の息子を肩車していたら、いつの間には反応がなくなっていたのだ。肩車されながら寝てしまったようだ。

そのまま海の家の上テラスへ。屋上とはいえよしずの屋根があるので、強い海風と相まって涼しいのだ。

下の息子のお守りを嫁さんと交代し、上の息子と海へ。沖まで行きたいものの、波がだんだん高くなってきて波に押し戻されてしまう。

それでも、何とかして沖へ出て、浮きのロープを伝って岸から50mほどのブイまで到着。上の息子も、沖まで来れて満足げである。

時刻はちょうど14:00、黄色い旗は遊泳禁止を示す赤旗に変わった。これで、我々も引き上げることにする。

ところが、赤旗でみんな一斉に帰ろうとしたせいか、シャワーに行列ができていたのだ。仕方ないので、時間つぶしに屋上のテラスで待つことにする。

屋上のテラスではこれから撮影があるようで、準備が始まった。この海の家は、ちよくちよくバラエティ番組で使われるらしい。

1時間ほど待って「もういいだろう」と思い下へ。屋上と1階をつなぐ階段は2か所あるが、どちらも狭く1人通るのがやっとなのである。

下る人がいれば上る人は待たなければいけないし、逆もしかり。我々が階段を下ろうとしたとき、下で待ち構える男性がいた。

「すみません」と声をかけると「いいですよ」と応じたのだ。どこかで見た記憶が……関西のお笑いコンビでツッコミの方だった。

今回のロケでのMCらしい。子連れで階段を下りるのが時間がかかってしまい恐縮だったが、彼は笑顔で待ってくれたのである。

シャワーは相変わらずの行列。男子は5つのシャワー室があるが、すべてふさがっているのだ。

待つこと20分、我が家の男子3人はシャワー室へ。潮と砂にまみれた3人の体を洗い流す。

16:00、和田長浜海水浴場を出発した。以後は[こちら](#)へと続く。

[[トップページ](#)]



2012年8月31日掲載

## 三浦海水浴紀行2012／中華街編

今月は、家族4人で行った海水浴の模様をお届けしている。今回は[こちら](#)からどうぞ。

和田長浜（わだなはま）海水浴場を出発し、三浦縦貫道林ICへ。途中、農産物直売所「すかなごっそ」に立ち寄る。

実は3か月前にも前を通ったのだが、閉店時間で中に入ることができなかった。よって、念願の訪問なのである。

中では、地元で採れた農産物が売られていた。しかし、夕方ということもありかなり売ってしまったようで、ガランとしていたのである。

それでも、葉山牛のメンチカツは揚げたてをゲット。ソースをかけても、ソースに負けないしっかりした味がついていておいしかった。

その後、トマトソフトもいただく。こちらは、トマトの青臭さしかしらないソフトクリームだった。

17:00にすかなごっそを出発。三浦縦貫道→横浜横須賀道路→首都高速湾岸線を経由し、横浜中華街へ向かう。

途中の渋滞もなく、1時間かからずに中華街へ到着。いつもの駐車場に止めると、残念な張り紙がしてあった。

プリペイドカードの販売を終了したというのだ。3000円のカードで300円分、5000円のカードで500円分のオマケがついていたので、がっかりである。

通い慣れた中華街の中でも、今回はおかゆ専門店が夕食。有名なおかゆ専門店は常に行列ができていたのだが、先月移転オープンした2号店にまだ空席があったので入店した。

おかゆといっても、量は丼になみなみと盛られているのだ。なので、結構おなかいっぱいになるのである。

我が息子も1人前を頼んだが、さすがに残してしまった。一方の下の息子も、お茶碗1杯分の中盛りを頼んだものの、1歳児にはヘビーな量である。

子供たちが残した分は、親2人がすべて平らげた。おかゆを侮ってはいけないのである。

満腹になり、中華街を散策しておみやげを購入。いつものお店は定休日なので、別の店で肉まんを購入した。

中華街を出発し、自宅へ。渋滞を経験することなく、無事自宅に着いた。

親2人は徐々に本気で海に入ったせいで、翌日以降筋肉痛&日焼けに見舞われたのである。子供2人も、しっかり日焼けしていた。

[\[トップページ\]](#)

下の息子が1歳を過ぎ、いろいろ連れて行けるようになったのだ。さてさて、次はどこへ行こうか？